

第 76 回空間研究小委員会研究会「いま、大学キャンパスに求められる空間とは」

CPD 申請中

いま、大学キャンパスにはどのような空間が求められているのだろうか。近年、東京都心部において、大学の「下町移転」が相次いでいる。これは、一時期活発化した郊外移転や、都心の業務エリアへの立地とは大きく様相が異なる。低層高密度で既存の商店街や住宅が広がる、金町や北千住といった東・東京のエリアでの立地は、地域住民や街の姿に極めて大きな影響を与えている。こうした中、地域の知の拠点としての大学キャンパスにはどのような空間が求められ、また、生み出されているのか。本研究会では、北千住に移転した東京電機大学を事例として取り上げ、新キャンパスの見学と合わせ、今大学キャンパスに求められている空間について議論する。なお、東京電機大学未来科学部主催の榎文彦氏記念講演会「世界の大学施設と東京電機大学キャンパス」もあわせて開催される。

共 催：建築計画委員会 計画基礎運営委員会 空間研究小委員会  
：都市計画委員会 大学・地域デザイン小委員会

日 時：6月8日（土）11:00～17:00

内 容：東京電機大学千住キャンパス見学会（集合 10:45 見学 11:00～12:00）

集合場所：東京電機大学千住キャンパス 1号館 1階エントランスロビー

案内図 URL：<http://web.dendai.ac.jp/access/tokyosenju.html>

見学引率説明：鹿島大睦・佐藤和夫（榎総合計画事務所）

鈴木裕治・亀山本果（オンサイト計画設計事務所）

研究会 「いま、大学キャンパスに求められる空間とは」（15:00～17:00）

会場：東京電機大学千住キャンパス 1号館 2階 1205室（足立区千住旭町5）

司会：小篠隆生（北海道大学）、太幡英亮（名古屋大学）

記録：恒松良純（秋田高専）

趣旨説明：土田寛（東京電機大学）

講演

1. 「東京電機大学東京千住キャンパスの設計について（仮）」

：福永知義（榎総合計画事務所）

2. 「新キャンパスで目指した空間とは（仮）」：積田洋（東京電機大学）

3. 「地域と大学の関わりから（仮）」：小松尚（名古屋大学）

討論

（同日開催）

榎文彦 記念講演会（東京電機大学未来科学部主催）（13:00～14:30）

会場：丹羽ホール

定 員：70名（申込み先着順）

参加費：会 員 1,500円 会員外 2,500円 学 生 1,000円（資料代含む・当日申受け）

申込方法：催し物名称、氏名、勤務先、所属、電話番号、E-mail アドレスを明記のうえ E-mail  
でお申込み下さい。（定員に達した場合のみお断りの方にご連絡いたします）

**なお、会場セキュリティの関係で、当日参加には対応できません。**

申込み・問合せ：太幡（名古屋大学） E-mail： [tabata@cc.nagoya-u.ac.jp](mailto:tabata@cc.nagoya-u.ac.jp)